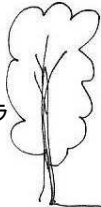


## ヒューマンインターラクシオン・ラボラトリーとは

全米教育協会に属するNTLが、1947年以來実施している参加者主体の体験学習です。日本ではこれまでJICE(立教大学)や南山大学等で社会人や学生を対象に実施されてきました。

ラボラトリーはTグループや全体会などのセッションからなっています。Tグループは10名前後の小グループ、全体会はTグループとは違った状態で、体験していることを検討し、新しいことを試みます。これらは参加者自身がつくりだす人と人の相互関係やコミュニケーションを、その場で、互いに検討し、一人一人の感じ方、考え方、行動の特徴、そしてグループのダイナミクスに気づき、自分を生かし他者を生かすあり方をさぐることを目指しています。

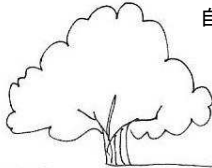
このような研修ではそれを支える人間観や倫理観が極めて重要です。ヒューマンインターラクシオン・ラボラトリー研究会の研修は個々人の尊厳を重視して行います。



### このトレーニングは

- ありのままの自分や他者を大切にしたい人
- 人の心を受けとめられるようになりたい人
- 聴く姿勢を磨きたい人
- 対話や受容する能力を高めたい人
- チームワークや人間関係を大切にしたい人

自分自身を成長させたいと願っている方々にとって、人との出会いの中で自分を学ぶ貴重なチャンスとなるでしょう。

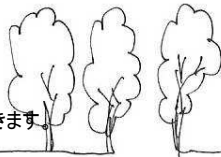


さまざまな分野でご活躍の方々が参加しています。

保育士、幼稚園教諭、小・中・高校教諭、養護教諭、大学・研究機関関係者、司法関係者(調査官、司法書士)医療・病院関係者(看護師、医師、薬剤師、検査技師)、社会福祉関係者(ソーシャルワーカー、MSW、PSW)、相談機関・施設職員、心理カウンセラー、修道女、神父、牧師、僧侶、企業研修担当者、主婦、会社員、

電話相談員、ボランティア など。

自分自身の成長に関心をもちの方ならどなたでも参加できます。



Fax : 0745-83-3045

### 参加申込書

年 月 日

申込研修	第 回 [北海道・山梨・沖縄]H・I・L ※参加を希望される開催地名に○をつけてください。		
ふりがな			
氏名			
性別 生年月日	男女	年 月 日生 ( )歳	
自宅住所	〒 電話( ) - FAX( ) - Eメール:		
勤務先 (所属)			
参加の 動機や ねらい等			
研修歴、その他(誰から・どこでこの研修をお知りになりましたか)			

\* ファックスまたは電子メールでお申し込みください。受付後事務局から確認の電話をいたしますが、申し込み後4日経っても連絡がない場合、申し訳ありませんが、電話で連絡をお願いいたします。

\* 申し込み締め切り日にご注意ください。締め切り日以前でも定員になり次第締切ることがあります。早めにお申し込み下さい。

ひとりひとりが尊重される  
人間関係の創造のために…



2018年度

北海道・山梨・沖縄

主催

ヒューマンインターラクシオン・ラボラトリー研究会

代表者 中堀 仁四郎

<http://hi-laboratory.com/>

第29回(2018年度)  
北海道ヒューマンインターラクシ  
ンラボラトリー

◎開催要項◎

と き: 2018年8月6日(月)午後3時より  
受付は午後2時から

9日(木)午後3時まで(3泊4日)

◎全期間参加の宿泊研修です。自宅からの通い参加や途中での出入りはできません。

と ころ: なんぼろ温泉 ハート&ハート

〒069-0209 北海道空知郡南幌町南9線西15

TEL011-378-1126

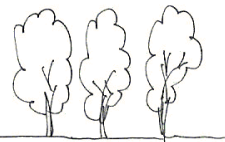
\* 施設の詳細は「なんぼろ温泉」のホームページをご覧ください。

参加費: 85,000円(研修費・滞在費・食費を含む)程度を予定しています。

定 員: 14名(定員になり次第締め切ります)

主 催: 北海道ヒューマンインターラクシ  
ンラボラトリー研究会

責任者 楠本 和彦



申込み締め切り  
2018年7月23日(月)

8月5日(日)には上記場所で、体験学習の1日ワークショップを開催する予定です。詳しくはHPをご覧ください。

\* 申し込み方法

裏面の「参加申込書」でお申し込み下さい。後ほど、確認のために電話またはメールさせていただきます。その後、「参加のしおり」をお送りいたします。

お申し込みをしていただいた後、4日間事務局からの確認連絡がない場合は、申し訳ありませんが事務局まで電話で連絡をお願いします。



第18回(2018年度)  
山梨ヒューマンインターラクシ  
ンラボラトリー

◎開催要項◎

と き: 2018年8月24日(金)午後2時30分より  
受付は午後1時30分から

27日(月)午後3時まで(3泊4日)

◎全期間参加の宿泊研修です。自宅からの通い参加や途中での出入りはできません。

◎プログラムの特徴として、およそ3ヶ月後にフォローアップミーティングを行います。

と ころ: 清泉寮(清里)を予定しています。

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545

TEL(0551)48-2111 フリーダイヤル 0120-88-2099

\* 我が国のラボラトリー発祥の地 清泉寮。新装なった新館のレストランや大浴場も魅力です。

参加費: 40,000円(研修費)

45,000円(全日程の宿泊費、食費など)

合計 85,000円 程度を予定しています。

定 員: 18名(定員になり次第締め切ります)

フォローアップ: 詳細未定 約3ヶ月後(12月中旬)

甲府市内にある山梨県立大学にて、  
午前10時～午後5時

主 催: 山梨ヒューマンインターラクシ  
ンラボラトリー研究会

責任者 文珠 紀久野

申込み締め切り  
2018年7月16日(月)

第17回(2018年度)  
沖縄ヒューマンインターラクシ  
ンラボラトリー

◎開催要項◎

と き: 2018年11月24日(土)午後3時より  
受付は午後2時から

28日(水)午後3時まで(4泊5日)

◎全期間参加の宿泊研修です。自宅からの通い参加や途中での出入りはできません。

と ころ: 与那原聖クララ修道院 祈りの家

〒901-1303 沖縄県与那原町与那原 3090-4

TEL098-945-8649

\* 修道院の落ち着いた雰囲気と、シスターたちが心を込めて作ってくださる手料理が人気です。

参加費: 70,000円(研修費・滞在費・食費を含む)

定 員: 18名

主 催: 沖縄ヒューマンインターラクシ  
ンラボラトリー研究会

責任者 中堀 仁四郎  
コーディネーター 植平 修



申込み締め切り  
2018年11月10日(土)

\* 問い合わせ・申し込み先  
(事務局) 植平 修

633-2151 奈良県宇陀市大宇陀大東 203-1

TEL 090-8382-7138 Fax 0745-83-3045

osamu@uehira.com

4月になりましたが、不順な日が続いています。2018年度ヒューマンインターアクション・ラボラトリー（HIL）の案内パンフレットをお送りさせていただきます。

このラボラトリーでは、毎回新しいことが起り、学びのための時と場を提供してくれます、

今年もその貴重な体験を生み出す時、場を活用していただけたらと思っています。また、お近くに参加をされるといいなと思われる方がいらっしゃいましたら、お勧めくださいますようお願い致します。

#### ヒューマンインターアクション・ラボラトリーのねらい

このラボラトリーは次のことを“ねらい”としています。

- ・ 自分を生かし、相手を生かす道を探る
- ・ ありのままの自分や他者を知り、受け入れる
  - ・ 「今ここ」の関わりを大切に
- ・ 自発的、主体的に行動する能力を高める
- ・ 自分の感じ方 考え方 行動の特長などに気づく
- ・ 自分のコミュニケーション能力(伝え、きき、みる、感じる)を高める
- ・ グループでの関わりを深める能力をやしなう

ヒューマンインターアクション・ラボラトリーは、一人一人が与えられている賜物・特質を確かめ、自分を再発見し、相手を知ることで、自分を生かし、相手を生かし、偕に生きる道をさぐる **実験の場** だと私は思っています。その意味では実験の対象となるのは自分、またその実験を行うのも自分ということだと思います。

争い、殺戮、差別、無視、貧困など様々の事が起っている人の世界ですが、一人一人に与えられている **いのち 尊厳** に気づかせていただき、自分を大切にし、相手も大切にすることを目標としています。

2018年 4月 21日

ヒューマンインターアクション・ラボラトリー研究会 代表者 中堀仁四郎

● 《北海道H. I. L、山梨H. I. L、沖縄H. I. L》 から  
◎北海道H. I. L 責任者 楠本 和彦です。

・第29回北海道HILを開催いたします。各ラボラトリーはそれぞれの風土や味わいを培ってきていると感じています。北海道HILらしいラボラトリーを皆様とともに作りあげることができれば、と願っています。

・2018年8月5日(日)に、実習を中心としたラボラトリー方式の体験学習の「1日ワークショップ」を開催いたします。1日と短い期間ではありますが、自己理解や自己成長に寄与する場を目指しています。北海道在住の方にはこのワークショップの案内を

同封いたしました。どうぞお目通しください。その他の地区でご興味のある方はH I Lのウェブページに詳しく開催要項が掲載されております。

◎山梨H. I. L 責任者 文珠紀久野です。

第18回山梨HILを開催します。8月の暑い時期ですが、爽やかな清里高原にある清泉寮で参加者の方々と共にラボラトリーを創っていきたくと願っています。清泉寮の美味しい料理と名物のソフトクリームも楽しみの一つにいらしていただき、豊かな時を持ちたいと願っています。

◎沖縄H. I. L コーディネーター 植平 修です。

今年は現地でさまざまな調整をする、コーディネーターという役割を仰せつかりました。皆さまの体験が豊かなものとなるように「枠組み」を創り、護り、育てる役に立てればと願っています。例年のように与那原聖クララ修道院 祈りの家で、ゆったりと、丁寧に自分のねらいに取り組んでいただきたいと願っています。昨年より一週間開催時期を早めていますので御注意ください。多くの方のご参加をお待ちしています。

◎H. I. L研究会事務局の植平修です。

ホームページ(<http://hi-laboratory.com>)もたくさんの方に見て頂いているようで、参加申込書もホームページの様式を使っていただく方もいらっしゃいます。一方で私たちが続けているラボラトリーを支持し、信頼して口コミで参加を勧めていただく方が多くいらっしゃることを実感しています。今年は新しい試みとしてフェイスブックに研究会のページをアップしました。フェイスブックのアカウントをお持ちの方は「ヒューマンインターアクション・ラボラトリー研究会」で探してみてください。「いいね」「シェア」、コメントをぜひお願いいたします。各ラボラトリーとも毎回参加者の確保に苦労しているのが実情ですので、どうか今後ともご支援いただくこと、また少しでもこの輪が広がることを願っています。

また、こういった連絡が今後不要の方はお手数ですがメール、電話などで遠慮なく植平まで連絡をいただくと幸いです。よろしく願いいたします。

昨年は私たちのヒューマンインターアクション・ラボラトリー研究会に、多くの方からご寄付をお送りいただきました。本当にありがとうございました。厚かましいお願いですが、引き続き、ご寄附いただけたらと願う次第です。この件に関しましてもお手数ですが植平までお知らせいただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

振込口座：ゆうちょ銀行 店番458 普通口座 口座番号2413923

ヒューマンインターアクション・ラボラトリー研究会 会計植平 修